

## 妻について

私の妻の趣味は、庭木に蔓延（はびこ）る野生の蔓（つる）植物と闘うことです。彼女の名誉のための補足ですが、蔓が庭木に巻きついていくと樹木の成長を阻害し、風通りも悪くなり、見栄えも良くありません。誰かが蔓を取り除く必要があります。ただ、そういった事情を加えても、私達の住む教職員住宅全体を取り囲む、数十本の樹木にからみつく蔓といたら、それこそ数十本以上です。しかも、一回切ったからといって終わりかという、数日後に新しく芽を出します。特にこの季節はそうです。そんな終わりなき蔓との闘争を楽しんで一人で続けられる妻を見て、私は内心「へえ。」と、感心します。確かに、仕事から帰って、「今日は何本蔓を切った！」「ここはこんなにきれいになった。」と、庭まで連れていかれ事細かに解説されると、「ほおー、すごいね。」という以外の言葉を使えないことは事実です。ただ、防水加工された軍手、タオル、長靴、帽子、日焼け止め、完全防備をして黙々と草むしりを行う妻の姿には正直感心します。誰に言われたわけでもなく、特別誰かに感謝されるわけでもなく、まさに彼女の趣味なのでしょう。

この間、「たまには一緒にやってみない。」と、誘われました。読みかけの本があったので、私の趣味である読書を放棄してまで人の趣味に付き合うべきかとも思ったのですが、私の分の軍手、タオル、長靴、帽子、日焼け止めがすでに玄関に用意されており、妻はすでにどの部分を私に任せるか計画中でした。普段から多少の引け目を妻に感じていた私は、「まあ、やってみるか。」と、読みかけの本を机に置き、果てしない蔓との闘争に加わりました。「蔓の根本はどこにあるんだ！」やってみると夢中になり、実際楽しむことができました。きれいに取り除かれた草や蔓の山を見ると達成感があり、庭木の間から吹き抜ける風に夏の終わりを知ることができました。それを知ってか知らずか、妻はきれいになった庭を見て満足気でした。

自分の趣味を放棄してまで人の趣味に付き合うべきかという問ですが、とりあえず一度はやってみるのも良いというのが私なりの答です。秋は感受性が高まり、身の回りの様々な事が目に入ってきます。何でも食べてみないと、見てみないと、やってみないと何とも判断が付きません。今年は、新たな発見があるでしょうか。秋はすぐそこまで来ています。

H・Y

## 行事予定表（9/8～9/22）

月	日	曜	行 事 内 容	備 考
9	8	土	土曜講座①	8：10登校
	9	日	宮崎東高校スクーリング（テスト）	
	10	月		7：25着席
	11	火		7：25着席
	12	水		7：25着席
	13	木	大学入試センター試験願書記入（3年）	7：25着席
	14	金		7：25着席
	15	土		
	16	日		
	17	月	敬老の日	
	18	火	無限会前健康調査	7：25着席
	19	水	各種委員会	7：25着席
	20	木	県高校総合文化祭壮行式（7限）	7：25着席
	21	金		7：25着席
	22	土	秋分の日 土曜講座②	8：10登校

